

稲毛区防災公開講座「災害時のトイレ対策」を開催します

「全国地震動予測地図」では、千葉市が今後30年以内に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率が60%以上とされています。

また、本年元日に発生した能登半島地震では、被災地のトイレ不足が深刻な問題となっており、災害時における衛生的なトイレ環境の確保や携帯トイレの備蓄等が改めて注目されています。

そこで、稲毛区では、被災地でのトイレ事情を知り、いざという時の対処方法を学ぶ公開講座を開催しますので、お知らせします。

1 講師

加藤 篤 氏（特定非営利活動法人日本トイレ研究所代表理事）

2 日時

令和6年3月3日（日）14：00～15：30（予定）

3 会場

穴川コミュニティセンター（稲毛区穴川4-12-3）

※駐車場の数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

4 対象・定員

稲毛区在住・在勤・在学の方 200人 ※応募多数の場合抽選



加藤 篤 氏

5 参加方法

電子申請、メール、FAX、往復はがき（返信先の宛名を明記）にて、①氏名、②住所、③電話番号、④稲毛区在住の方以外は在勤・在学の旨を記載の上、2月15日（木）（必着）までにお申し込みください。

郵送 〒263-8733 千葉市稲毛区穴川4-12-1
稲毛区地域づくり支援課

メール chiikizukuri.INA@city.chiba.lg.jp

FAX 043-284-6149

6 取材申し込み

3月1日（金）17：00までに稲毛区地域づくり支援課（電話284-6101）へご連絡ください。

<講師プロフィール>

加藤 篤 氏（特定非営利活動法人日本トイレ研究所代表理事）

1972年、愛知県生まれ。災害時のトイレ・衛生調査の実施、小学校のトイレ空間改善、小学校教諭等を対象にした研修会、子どもたちにトイレやうんちの大切さを伝える出前授業、子どもの排便に詳しい病院リストの作成などを展開。「災害時トイレ衛生管理講習会」を開催し、災害時にも安心して行けるトイレ環境づくりに向けた人材育成に取り組んでいる。